

高校生の探究学習プログラム「高校生Angle」に参画

株式会社シーボン(本社:東京都港区、代表取締役社長:崎山一弘、証券コード:4926)は、株式会社BatonLink(本社:兵庫県神戸市、代表取締役:八木祐輔)主催の「高校生Angle」に参画しました。

都立高島高等学校の2年生が、企業のリアルなミッションに挑み、答えのない問いに立ち向かう探究力を身につけることを目的に、約1年間の学習プログラムを経て、2026年3月23日に発表会が行われました。



■ 高校生Angle 概要

- 【対象】 都立高島高等学校 2年生 約320名
- 【プログラム】 企業のリアルな課題に挑むというテーマのもと、企業からのミッションにチャレンジする探究学習
- 【開催日時】 2025年5月2日 ガイダンス・業界調査
2025年7月17日 企業講演・ミッション提示
8つの業界の中から興味のある企業・課題を選択
2025年12月10日 企業内発表
企業発表会で、全体発表会に進む代表チームを選出
2026年3月23日 全体発表会
8社の代表チームによる発表会で、最優秀チームを決定
- 【講師】 商品開発本部 研究開発部 研究課 マネージャー松嶋高志、小籠瑠奈



小籠・松嶋

■ シーボンからのミッション

シーボンからは、7月の企業講演で事業の説明をし、「美容医療が当たり前になった未来で、スキンケア化粧品が果たす役割を考え、新しい使い方や価値を提案しよう」というミッションを提示しました。

最終発表会では、代表チームがスキンケア商材のアイデア提案として、ニードル美容液のスキンケアパックを提案。さらに、使用後のパックシートはふきんなどとして再利用できる素材を使うというSDGsの観点も取り入れた発表で、斬新なアイデアに感心しました。



発表の様子



審査

【学生からのコメント】

- ・実際の企業の課題に取り組むことで、正解のない問いを考える難しさと面白さを実感しました。自分の考えを形にする力がついたと思います。
- ・SDGsの視点を取り入れて考えることで、アイデアの幅が広がりました。社会とつながる学びができたと思います！
- ・発表を通して、自分たちのアイデアを伝える力の大切さを学びました。他のチームの発表も刺激になり、将来の進路を考えるきっかけになりました。ありがとうございました。

シーボンは、これからもより多くの学生が広い視野を持って自らの歩む道を見つけられるような未来を目指し、教育支援活動を通じて社会への貢献を続けてまいります。

〈参照〉シーボン サステナビリティ <https://www.cbon.co.jp/company/sdgs>

■ シーボンについて

シーボンは、1966年の創業以来約60年に渡り、研究・開発、製造、販売までを一貫して行う日本の化粧品メーカーです。全国96店舗(会員制/直営93店舗、代理店3店舗)のサロンを通して、化粧品販売とアフターサービスを提供しています。

毎日の正しいスキンケアと、サロンでの定期的な肌カウンセリング & フェイシャルトリートメント。

この繰り返しが、日々変化する素肌を健やかに育む。これが永年培ってきたシーボン独自のビューティ・プログラムです。

シーボンは、唯一無二のビューティ・プログラムで、美肌を適えるブランドとしてこれからも展開してまいります。

【シーボン公式ホームページ】 <https://www.cbon.co.jp/net/>

【シーボン ビューティジャーナル配信】 <https://www.cbon.co.jp/journal/interview/>

〈掲載に関する問い合わせ〉

PR担当 藤沢・小林

Mail: pr@cbon.co.jp